

入学のしおり

令和5年度



あだちくりつむつぎしょうがっこう
足立区立六木小学校

東京都足立区六木3-21-11

03-3629-4421



↑入学のしおりは、
六木小学校 HP にも
掲載しています。

本日の流れ

1. 学校長あいさつ

2. 入学式について p. 1

3. 入学前の家庭での準備（現1年担任）

（1）入学に向けて身につけていただきたいこと p. 2

（2）学用品について p. 3

（3）防災頭巾カバーの作り方 p. 5

4. 学校生活について（現1年担任）

（1）入学後1～2週間の学校生活 p. 6

（2）担任への連絡

（3）校内生活のきまり（よいこの1日） p. 7

※ 指導資料の記入について p. 18

※ 通学路と下校について p. 20

※ 就学援助について p. 17

5. 保健について（保健担当） p. 10

6. 給食について（給食担当） p. 13～15

7. 質疑応答

8. おわりの言葉（副校長）

はじめに

入学まで、あと2ヶ月ほどになりました。

これからどのような準備をしたらよいか理解していただき、心の準備にもお役立ていただければと思い、本日の保護者会を開きました。不安なことや不明な点がありましたら、ご遠慮なくご質問ください。

お子さんと保護者様が、晴れやかな気持ちで入学式に臨むことができるためのお手伝いをできる限りさせていただきます。よろしくお願いします。

<入学式・保護者会について>

※下記の内容について変更がある場合には、ホームページ等でお知らせしてまいります。

入学式

〔日 時〕 令和6年4月8日(月)

受 付……午後0時50分から午後1時10分まで

着 席……午後1時20分(保護者)

式開始……午後1時30分

〔場 所〕 六木小学校 体育館(当日は東門から入ってください。)

〔持ち物〕

- ① 就学通知書(なくした方は区教育委員会就学係(3880-5969)で再交付を受けてください。)
- ② 児童指導資料(21ページ参照)
- ③ うわばき
- ④ ランドセル(配布した教科書などを入れるため)
- ⑤ 保護者用スリッパと下足用の袋は、必ず持参してください。保護者の靴は下足用の袋に入れて、体育館へお持ちください。

〔式の前〕

- ① クラス分けの名簿をもらい、お子さんのクラスを確認したら、西昇降口(1年生の靴箱がある入口)で受付をします。受付で就学通知書・児童指導資料を提出してください。
- ② 受付が終わったら保護者の方は、お子さんと一緒に体育館へ行きます。

〔式の後〕

入学式終了後、体育館で待機していただき、担任の話と配布物の確認があります。その後、クラスごとに記念撮影をして、その場で解散となります。

※欠席の場合は、正午(12時)までに必ず学校へ連絡してください。六木小学校 電話 3629-4421

保護者会

具体的な1年間の行事予定や宿題や学校生活についての保護者会があります。

〔日 時〕 令和6年4月10日(水)

〈入学前の家庭での準備〉

入学にあたって

まもなく、学校という場での集団生活が始まります。学校・家庭・地域社会が協力し合い、人間形成の大切な基礎をゆっくりと、そしてしっかりと築き、自分のよさに気づき、伸びていく子どもにしていきましょう。

入学に向けて身に付けていただきたいこと

①自分のことは自分で

自分のことは自分でやろうとする子どもは、学校生活もスムーズに自信をもって送ることができます。うまくいかなくても見守り、自分でやろうとする意欲を少しずつでもよいので育てていきましょう。

衣服(ボタンやチャック)を自分で脱ぎ着する、たたむ。	2月	3月
自分からトイレに行き、後始末ができる。(和式トイレも)		
鼻をかむ。		
手洗い・うがいができる。		
傘をたたんで、テープで留める。		
安全ピンの扱いができる。(名札)		
自分のものを決められたところに戻す。		

②早寝早起き朝ごはん 規則正しい生活を

規則正しく過ごすことは、心身のすこやかな成長に欠かせない大切な条件です。睡眠時間を10時間はとりましょう。また、決まった時間に食事をするこで、何でもおいしく食べられるようになっていきます。ご家族の協力で生活のリズムを整えておくようにしましょう。また、スマホやタブレット等については親子でルールを決めて使わせましょう。

朝7時までには起きる。	2月	3月
夜9時までには寝る。		
朝ごはんをしっかりと食べる。		
すききらいをしないで食べる(牛乳が毎日出ます)。		

③楽しく集団生活を送れるように

学校は、幼稚園や保育園に比べると、とても大きな集団です。その集団の中で、社会生活に必要なルールを学んでいきます。「おはようございます」「ごめんなさい」「ありがとうございます」などをきちんと言えると、友達と仲よく過ごすことができます。また、自分の思いを言葉で伝えられるようにすることも大切です。

元気よくあいさつをする。	2月	3月
自分の名前が言える。		
「はい。」と返事ができる。		
人の話をよく聞く。		
困ったことや自分の気持ちを言葉で伝えられる。		
外で元気よく遊ぶ。		

④その他

ひらがなを読めて、書ける。(自分の名前も)	2月	3月
1けたの数字を読めて、書ける。		
鉛筆や箸を正しく持つ。		
ぬれぞうきんをしぼる、ひもを結ぶ。		
通学路を覚え、安全に歩くことができる。		
絵本を読む。		

学用品について

☆全てひらがなで名前を記入してください。

①【学校で用意する物】

教科書	国から無償給与 入学式当日配布
通学帽(一年生用黄色)	区より支給
名札	入学式当日配布
色鉛筆(予定)	PTAのお祝い品
ノート類、道具箱など	指導の都合上、一括購入の予定

②【後日希望をとる物】 鍵盤ハーモニカ、絵の具など

③【ご家庭で用意していただく物】

チェック

ランドセル	扱いやすく、丈夫で軽いもの	
鉛筆	<u>2B または 4B</u> 5本	
赤、青鉛筆	各1本	
プラスチック消しゴム	白、無臭	
筆箱	シンプルな箱型(無地がよい。布・缶製はやめてください。)	
下敷き	シンプルな物(無地がよい。)	
通学服	活動しやすく、自分で脱ぎ着ができ、ポケットがあるもの	
ハンカチ、ティッシュ	毎日持ってきます。見やすいところに記名(腰のところに止められる形の移動ポケットは可)	
かさ	先が丸く、巻けるように留め具があるもの。 とじたままで名前が見えるよう持ち手に記名	
上履き	地の色が白。つま先、かかとに記名。	
上履き入れ	見やすい所に記名。	
ランチマット	45cm×35cm くらい(お盆の下に敷く)	
給食袋	ランチマット、口拭きタオル、マスクを入れてください。	
防災頭巾・	カバーを掛けていすの背にかぶせる。	

防災頭巾カバー	(作り方の例は別紙参照・市販のものでも可) 学校名、氏名、住所、保護者名、電話番号を記入	
体育着・体育帽	学校周辺の店で販売 (営業時間・定休日等は店舗にお問い合わせください。) ① 宇田川商店 神明2-11-2(3620-1459) ※長袖の体操着は、こちらの販売店のみの取り扱いになります。 ② 三恵包装 大谷田3-17-5(3629-1188) ③ スミレ洋品店 六木 1-4-9 (3605-7999) 体育着・体育帽のみ ④ 六木幼稚園 六木3-23-10(3628-5111) 名札のみ	
はさみ	左利きの場合は、左利き用のものを用意してください。	
セロハンテープ	お道具箱に入るサイズのもの。自分で使える練習をしてください。	
手提げ袋	子どもが持ちやすいもの(たて30cm よこ40cm程度)	
水筒	大きすぎず、飲みやすいタイプのもの	
図書バッグ	持ち手が長すぎないもの	

※入学後に、新一年担任から粘土、粘土板、クレパス、鍵盤ハーモニカ、絵の具セット等を持ってくるように指定される場合がございますので、幼稚園や保育園で使用していたものは、家庭で保管しておいてください。

※子どもが学習に集中できるように、鉛筆、下敷き、筆箱などは無地のもの(キャラクター柄のないもの)をお願いしております。

※長袖体操着について

ご入学時から1年生の12月(令和6年12月)までは、移行期間です。それより後は、導入となります。

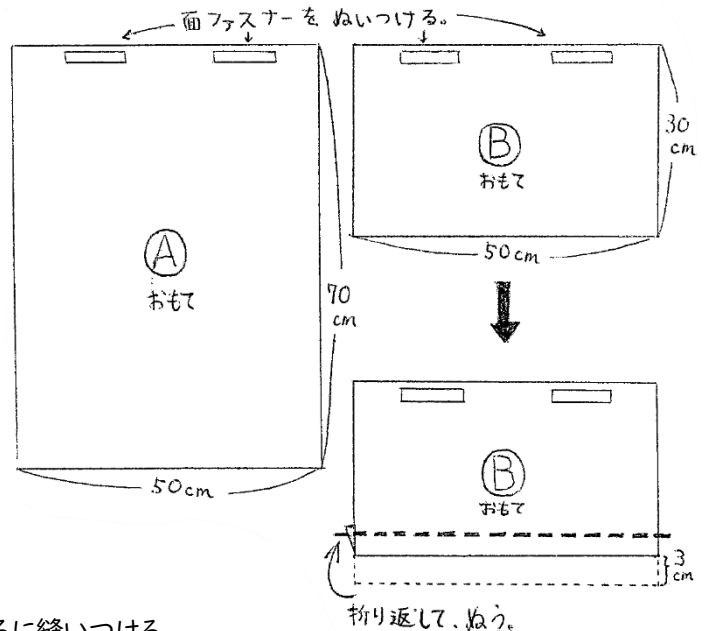
防災頭巾カバーの作り方(例)

材料 (布は、キルティングなど丈夫なものをおすすめします。)

- ・布(A) 70cm×50cm
- ・布(B) 30cm×50cm
- ・2cm 幅×10cm の面ファスナー 2組

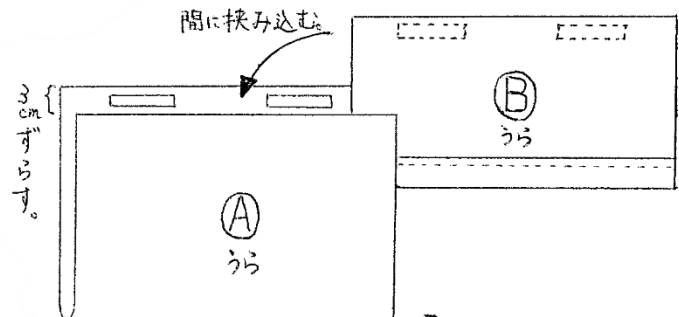
作り方

- 1、布のまわりを、かがる。
(布がほつれないように、端をぬう。)
- 2、面ファスナーを(A)と(B)に、それぞれ端から1cmのところに縫いつける。
- 3、(B)の、面ファスナーをつけないほうの辺を3cm折り返して、ぬいしろを5mmとって縫う。

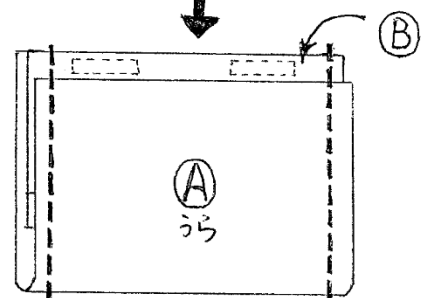


- 4、(A)を、中表にして、3cmずらしてたたむ。
- 5、(A)の間に、(B)を挟み込む。

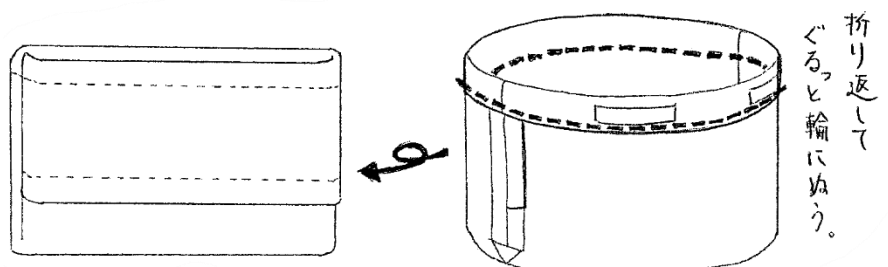
(面ファスナーが向かい合ってくっついている状態になります。)



- 6、ぬいしろを1cmとって、両端を縫い合わせる。
- 7、6で縫ったぬいしろを、ひろげてから、面ファスナーの部分折り返し、ぬいしろを5mmくらいとって、ぐるっと輪に縫う。



- 8、うらがえして、できあがり。



学 校 生 活

(1)1年間の学校生活(予定)

前期 4月8日(月)～10月11日(金) 後期 10月15日(火)～3月24日(月) (卒業式 3月25日(火))
夏季休業7月20日(土)～8月31日(土) 冬季休業12月26日(木)～1月7日(火)
修了式 3月24日(月)

(2)入学後1～2週間の学校生活

給食が始まるまでは、3時間授業で下校します。4月16日(火)から給食を始める予定です。
学校での集団生活に慣れることから学習を始めます。

① 学校における基本的な生活行動様式についての学習

- ☐ 挨拶と返事の仕方(自分から挨拶をする。名前をよばれたら大きな声で返事をする。)
- ☐ トイレの使い方
- ☐ 廊下の歩き方(右側歩行)
- ☐ 靴箱・傘立ての使い方(靴を揃える、傘をたたむことができるようにする。)
- ☐ ロッカーの使い方
- ☐ 机(道具箱)の整理整頓の仕方(持ち物を置く場所がきまっています。自分の物は、自分で整理整頓できるようにする。)
- ☐ 鉛筆の持ち方(入学前より正しく持つ習慣をつけましょう。)
- ☐ 朝の用意の仕方
- ☐ 並び方
- ☐ 遊具の使い方
- ☐ 着替えの仕方 など(体育着を中休みや5分休みに着替えます。)

② その他の学習

- ☐ 自分の名前を書く
- ☐ 校内巡り
- ☐ 絵を描く
- ☐ 歌を歌う など

③ 登下校について

【登校】近所の上級生や兄弟と一緒に登校させてください。

【下校】4月中は地域の色別コースごとに集団下校します。

それ以降は自分で下校する予定です。下校の道の確認をお願いします。

(3)担任への連絡

1. 欠席・遅刻・早退など担任への連絡は、学校情報配信アプリ(H&S)での連絡または連絡帳をお願いします。連絡帳は近所の同級生や上級生にお願いして、担任へ手渡すようにしてください。また、体調不良等で体育を見学する場合にも連絡帳にご記入ください。電話での連絡はご遠慮ください。
2. 遅刻・早退するときは、安全上、保護者の付き添いをお願いしています。
3. お子さんのことで知らせたいことやご相談がありましたら、遠慮なく担任にご連絡ください。
※書いていただく場合は手紙を推奨します。連絡帳ですと、内容によってはお子さんや教室の他の子に見られてしまうこともあるためです。

よいこの1日

登校時(とうこうじ)

- ・ 登校時刻を守ります。8時00分から8時10分の間に登校しましょう。
- ・ 朝会や集会は8時15分にはじまります。
- ・ 通学路を正しく通って、登校をしましょう。
- ・ 校帽をかぶって、登下校しましょう。
- ・ 友達や先生方、知っている人に会ったらあいさつをしましょう。
- ・ 登校の途中で、忘れ物を取りにもどりません。

休み時間(やすみじかん)

- ・ 廊下や階段は、静かに右側を歩きましょう。
- ・ 天気のよい日は外遊び、雨が降っていたら室内で静かに遊びましょう。
- ・ 校舎や体育館のうら、廊下や階段、朝礼台や砂場の上、犬走りでは遊びません。
- ・ 中休み、昼休みにはボールをけて遊びません。
- ・ 休み時間の後は、授業の開始時刻に間に合うように、教室に戻りましょう。
- ・ 外から帰ったら、手洗いを必ずしましょう。

給食(きゅうしょく)

- ・ 準備の前に、手をきれいに洗いましょう。
- ・ 給食準備中は、静かに席で待ちましょう。
- ・ 配膳中はマスクをつけましょう。
- ・ ランチマットを机にしきましょう。
- ・ 後片付けをきちんとしましょう。
- ・ 給食のマナーを守りましょう。

そうじ

- ・ 決められた時間を守りましょう。
- ・ そうじ用具を正しく使い、後片付けをきちんとしましょう。

下校時(げこうじ)

- ・ 下校時刻以後は、特別な用事がある時以外は残りません。残る場合は必ず先生に伝えます。
- ・ 下校時は、より道をしないでまっすぐ帰りましょう。習い事は家に帰ってから行きましょう。
- ・ 下校する時は、名札をはずして帰ります。

放課後(ほうかご)

- ・ キッズぱれっとに参加するときは、スタッフの方の言うことをしっかり聞きましょう。
- ・ 下校後学校に忘れものを取りに来るときは気をつけて取りに来ましょう。必ず職員室に声をかけてから教室に取り行きましょう。(夕やけチャイムの後は、家の人と一緒に来ましょう。1年生は家の人と一緒に取りにきましょう。土日は、忘れ物を取りに来ることはできません。)
- ・ 一人で自転車に乗るのは、3年生で自転車教室を受けてからです。
- ・ 学区外へは子供だけで行きません。

- ・ お金をもって遊びに行きません。
- ・ 夕焼けチャイムを聞いたらお家に帰りましょう。
- ・ SNS (LINE等) は「SNSルール」をよく守って使いましょう。友達を傷つけるような書き込みは絶対にしてはいけません。なお、夜8時以降は使用しません。

持ち物

- ・ 学習に必要なもの以外の物は学校に持ってきません。

その他

- ・ 欠席・早退・遅刻および体育を見学する場合は、必ず学校情報配信アプリ (H&S) または連絡帳などで届けを出します。
- ・ 早退をする場合は、家の人に迎えに来てもらいます。
- ・ つめは短く切りましょう。
- ・ 髪の毛はそめません。
- ・ 体育ではヘアピンを使わず、ゴムで髪を結わきます。
- ・ 体育で上着を着るときは、ひも・フード・ファスナーの付いていないものを着ます。(安全のため)
- ・ 学校に来るのにふさわしい服装で来ましょう。(活動しやすく、自分で脱ぎ着ができ、ポケットがあるもの)
- ・ ランドセルの横のフックには原則何もつけません。(キーホルダー、ランチョンマット、体育着袋など)

保健について

<入学までに治しておきたい病気>

就学時健康診断で発見された疾患は、治療を必要とするものです。専門医と相談され、入学までに治してください。特にむし歯があったお子様は、入学前に治療を済ませておいてください。また、ご家庭での食後の歯みがき習慣をしっかりとつけてください。

<子供の体や心の問題でお世話になる病院や相談室>

[学校医・学校薬剤師]

内科	山下 俊樹 先生	六木1-4-14	Tel 3629-1661
歯科	渡邊 敬三 先生	東和1-2-6アーバンコート1階	Tel 5673-2100
眼科	山崎 重典 先生	竹の塚1-30-20 泰尚ビル2階	Tel 5831-0140
耳鼻科	小山 悟 先生	竹の塚5-18-4	Tel 3859-3341
薬剤師	阿部 善紀 先生	西保木間2-15-21	Tel 3884-0100



<区の相談室・近隣の特別支援学級>

コミュニケーションの教室:六木小学校「のびのび」(通級)

きこえとことばの教室:中川東小学校(通級)

弱視学級:足立小学校(通級)

知的障がい学級:六木小学校(わかば学級)・花畑小学校(みつばち学級)(固定学級)・東湊江小学校(きりのは学級)

教育相談:東地区支援係(Tel3838-3587)

<保健室の役割>

1 応急処置の場です。

けがの時 学校管理下でのけがの応急処置をします。継続の処置はしません。

必要に応じてご家庭に連絡をとり、専門医に受診していただきます。緊急時には、学校から直接病院に行くこともあります。

※下校後・休日等学校管理下以外でのけがは、ご家庭での処置をお願いします。

病気の時 一時的に休養させて児童の様子をみます。楽になれば勉強を続けさせますが、熱が高い時や痛みがひどい時(ひどくなりそうな時)には、保護者の方に連絡をして迎えに来ていただきます。また、薬の副作用の問題などから、内服薬の使用は避けています。

2 健康管理・学習の場です。

健康診断・発育測定及び健康教育(保健指導)を行い、心身共に健康な児童の育成を目指します。

3 健康相談の場です。

心と体の相談に応じます。お気軽にお立ち寄りください。

○登校しぶりが始まった ○発達について心配なことがある。

○成長がまわりに比べて早い(遅い)のではないかな? 等



<学校での病気やけがの制度>

1 出席停止

水痘（水ぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・麻疹（はしか）・風疹（三日ばしか）・インフルエンザ・流行性角結膜炎・溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・感染性胃腸炎・手足口病などの感染症にかかった場合、もしくは疑わしい場合は、早めに受診し、医師の診断を受け、必ず学校へお知らせください。感染症の場合は、欠席にはならず、出席停止になります。学校では「治癒証明書」・「登校許可証」等の用紙を学校のホームページからダウンロードできますので、その用紙に記入していただき、登校する際、学校へ提出してください。（学校から用紙をお渡しすることもできます。）

2 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度

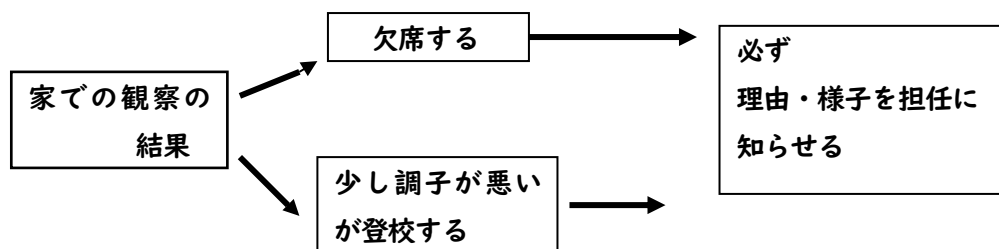
小学校に入学すると、「日本スポーツ振興センター」に加入します。（掛け金は区で負担しています。）学校管理下や登下校中に起きたけがで受診された場合、治療費が支給されます。（ただし、治療までにかかった医療費の総額が5000円〔500点〕以上の場合が対象となります。）受診された場合は担任にご連絡ください。手続きに必要な書類をお渡しいたします。子ども医療費助成制度より災害共済給付制度が優先になります。詳細については入学後プリントにてお知らせします。

3 医療券

就学援助を受けておられるご家庭では、定められている疾病に限り、医療券を使用し無料で治療が受けられます。保健室までお申し出ください。医療券よりも子ども医療費助成制度が優先になります。

<毎朝の健康観察>

- ① 登校前の健康観察は家の人の大切な仕事です。「食欲がない」「だるそう」「目が潤んでいる」「顔色が悪い」など、いつもと様子が違えば、無理をさせないでください。（過保護ですぐに休ませるのは別です。）



- ② 学校では始業前に担任が児童一人一人の健康観察をします。これは、子どもたちの心身の様子や、今日の学習や生活に支障を及ぼす病気があるかどうか確かめています。子どもたちの健康状態は一日のうちでもどんどん変化がありますので、常に気を付けています。健康観察の結果、異常の発見や心配されることがあった場合は、保健室と相互連絡をとりながら、授業に参加させる・休養させる・早退させる等を決めていきます。

<生活リズム>

私たちが毎日元気に過ごすためには、規則正しい生活をするのが大切です。特に「睡眠」「食事」「排便」のリズムを整えることが重要です。

「夜更かし」による睡眠リズムの乱れが、朝食抜き・便秘につながります。
まずは、「早寝早起き」から、子どもの**生活リズムを大切に**していきましょう。
また、スマホやタブレット等については親子でルールを決め、使わせましょう。

早寝 早起き

睡眠は体の疲れをとり、明日の身体の働きを良くする準備のために必要です。

- ＊ １年生では約10時間の睡眠が必要です。
- ＊ 朝は7時までには、起きましょう。



朝食を しっかりとる

一日を元気に過ごすエネルギーのもととなります。
朝食をとらないと、14～15時間以上何もおなかに入っていないため、学校で気持ちが悪くなったり、落ち着きがなくなったりします。

排便を済ませて 登校する

一日1回、朝（食後）を習慣づけましょう。
朝排便を済ませることが、一日の活動をよくします。
排便を済ませていないことによる腹痛が多くあります。

<連絡先・その他>

- ① 緊急時の連絡先は**必ずつながる番号**を保健調査票へご記入ください。
- ② 不在の可能性のあるご家庭では、**第二・第三の連絡先も**併記してください。
- ③ 週2回、スクールカウンセラーが来校します。予約を取る場合は学校へご連絡ください。

給食について



- ◎ 学校給食では、6年間を通して、
 - ・好き嫌いせず、楽しく食事する。
 - ・健康によい食事のとり方を身につける。
 - ・食事のマナーを守る。

などを、主に学級で指導しながら、食事を通して好ましい人間関係を作り、みんなで協力することを学びながら、楽しい給食がとれるように心がけています。

栄養面では、一日に必要な栄養の 1/3 が給食でとれるように、バランスのとれた献立を実施しています。

- ＜献立例＞
- ・牛乳 ごはん、魚の照り焼き おひたし みそ汁
 - ・牛乳 スパゲティミートソース サラダ くだもの
 - ・牛乳 パン 魚のハンバーグ マッシュポテト 野菜スープ

家庭に比べ、魚料理・野菜料理が多いと思われるかもしれませんが、児童の成長にかかせない栄養素をとれるように工夫しています。

- ◎ 学校が始まってからお子さんが困らないように、次のことに気を付けてあげてください。

1. 早寝・早起きをし、朝食は必ず食べる。
2. 好き嫌いをなくす。

好き嫌いなく食べられることは、健康上や楽しく食べる上で大切です。
嫌いなものも少しずつ食べられるように練習してください。
3. 20分から25分間で、よくかんで食べる。

奥歯でしっかりかむことができず、前歯しか使えない子が多くなっています。
しっかりかんで食べる練習をお願いします。
4. 箸をきちんと使えるようにする。

ご飯やうどんには、箸を使います。箸の使い方も見直してください。
5. 食事の前後に石鹸で手を洗うようにする。
6. 食べた後の食器の後片付けができるようにする。
7. 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする。

- ◎ 食物アレルギー対応をしています。

アレルギー対応の判断基準として、医師により食物アレルギーを有する診断がされていることが必要になります。また、学校給食においては、基本的に「除去食の提供」又は「弁当持参」の対応となります。詳しくは、個別に面談をしてからの実施となります。

- ◎ 用意していただくもの（3～4ページ参照）

ランチマット ランチマットと口拭きタオルを入れる給食袋

- ◎ 給食当番用の白衣など（白衣・帽子・袋）の洗濯は、順次お願いします。

学校給食における食物アレルギー等の対応について

日頃より、学校給食の円滑な運営にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今後も安全・安心な学校給食を運営していくため、食物アレルギー等への対応について、文部科学省策定の「学校給食における食物アレルギー対応指針」に沿って実施していきます。

なお、食物アレルギー以外の理由で除去食等をご希望される場合（医師からの指示がある等）は、別途学校へお知らせください。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1 対象者決定基準（三つの基準に合う場合に対応します。）

- （1）医師により食物アレルギーと診断され、**学校生活管理指導表が提出（年 1 回）**されている。
- （2）家庭の食事においても、食物アレルギーに対する配慮（原因食材の除去等）がされている。
- （3）学校給食のなかで、除去食の提供が可能である。

2 対応内容

- （1）原因食物の**完全除去※のみの**対応とし、代替食は行いません。

除去対応ができない場合は、家庭から完全弁当・一部弁当を持参していただきます。家庭からの弁当の保管・提供に関しては、学校からの説明を受け、確認していただきます（家庭からの弁当は手を加えずに提供することになりますのでご理解願います）。

※ **完全除去**：献立で使用する食材から、アレルギー原因食物を除いて提供すること。

体調不良等による発症のリスク低減のため、「使用量」や「加熱」等に関わらず、除去をします（令和 2 年 4 月から統一化）。

- （2）除去対応をする場合は、誤食を防ぐため、全ての給食において「おかわり」ができません。
- （3）重度の食物アレルギーや宗教等により学校給食の提供を受けることができず、その代替として毎日、完全弁当を持参する場合は、補助金が支給されます。牛乳のみであっても、給食の提供を一部でも受けている場合は対象外となります。

3 注意・確認事項

- （1）家庭では食べ慣れない食品や、学校給食仕様の加工食品を使用することがあります。一例を「受診時に確認が必要な食材（例）」としてまとめているので、ご活用ください。

幼児期から食べたことのない食品については、主治医と相談し、必要に応じて食物負荷試験を受けることをおすすめします。

- （2）医師から微量混入不可と診断された場合は、**毎日、家庭から完全弁当を持参**していただきます。

※裏面参照

- （3）**誤配膳等の事故を防ぐため**、除去食材の異なる児童生徒が在籍している場合、**食べられる食材でも除去**を行います。（例えば中華丼の時、卵だけの除去児とエビだけの除去児がいた場合、どちらも卵とエビを除去した中華丼を提供します。）
- （4）除去していない給食を間違えて食べることをないように体制づくりを行ってまいりますが、ご家庭でも献立内容を児童生徒本人と保護者様で確認し、誤食を防ぐようにご指導願います。
- （5）**新規に発症した場合や除去対応中の食材以外で発症した場合は、原因食物が判明するまでは給食の提供ができません。**早急に医療機関を受診していただき、**原因が特定されるまでは完全弁当を持参**していただきます。安全性を確保するため、ご理解願います。

以下の場合、毎日、家庭から完全弁当をお持ちいただきます。

①医師による診断がある場合

②微量の食品でも除去が必要な重篤な食物アレルギーである場合

ア) 添加物、醤油やみその除去が必要な場合等

イ) 原因食品と同一工場や製造ラインで加工している食品の除去が必要な場合等

ウ) 原材料の採取方法や捕食していることによる表示がある食品の除去が必要な場合等

③多品目の食品除去が必要であるなど、学校給食での除去食提供ができない場合

④食物アレルギーの症状を発症し、原因が特定されるまでの間

⑤その他（食物アレルギー以外の理由によるもので、医師による診断がある場合等）

※主治医等に学校生活管理指導表作成を依頼する際は、「除去が必要な食物」を詳しくご相談されることをおすすめします。

※「受診時に確認が必要な食材（例）」毎日、完全弁当持参となる食品を参照してください。

※詳しくは、栄養職員までお問い合わせください。

受診時に確認が必要な食材（例）

- ①下表の「毎日、完全弁当持参となる食品」は、基本的に除去を行いません。除去が必要な場合は、重篤なアレルギーを意味するため、毎日、家庭からの完全弁当をお持ちいただきます。
- ②揚げ油は、毎回新しいものではなく、数回使うことがあります。揚げ油の共用ができない場合は、安全な給食提供が困難なため、該当の日は家庭からの一部弁当をお持ちいただきます。※¹
- ③そば、びわは提供しません。

ご不明点がありましたら、学校までご相談ください。

		食品名	毎日、完全弁当持参となる食品※ ²
卵類		鶏卵・うずら卵 マヨネーズ・中華麺・パン・ハム・ソーセージ・魚練り製品・春巻きの皮	卵殻カルシウム
牛乳・乳製品		牛乳・ヨーグルト・チーズ・生クリーム・バター・マーガリン パン・脱脂粉乳・乳酸菌飲料・コーヒーストックなどの乳飲料・チョコレート	乳糖 乳清焼成カルシウム
穀類	小麦	小麦粉・パン・めん類・皮製品（餃子、シュウマイ、春巻き）麴・ちくわぶ	しょうゆ 酢 みそ
	その他穀類	米・大麦（押麦、米粒麦）・コーンスターチ	
豆類	大豆	大豆・豆乳・豆腐・油揚げ・がんもどき・おから・納豆・きなこ・大豆もやし・枝豆	大豆油 しょうゆ みそ
	ピーナッツ	ピーナッツ（ピーナッツ油）	
	その他豆類	小豆・いんげん豆・えんどう豆・そら豆・ひよこ豆・レンズ豆・もやし（緑豆）・緑豆春雨	
種実類	ごま	ごま・七味・アーモンド・クルミ・カシューナッツ・ピスタチオ・ココナッツ・ナタデココ・コーヒーストック・チョコレート・栗	ごま油 ラー油
	木の実類		
甲殻類・貝類		エビ・カニ・イカ・タコ・アサリ・ホタテ・キムチ・オイスターソース	
果物類		りんご・柑橘類・キウイ・パイナップル・もも・バナナ・ブルーベリー・ぶどう・レーズン・さくらんぼ・プラム・プルーン・メロン・すいか・梨・マンゴー・チャツネ	
肉類		鶏肉・豚肉・牛肉・ハム・ソーセージ・ベーコン	エキス
魚類		魚全般・サバ・いわし・かつお節・ツナ・しらす・ちりめんじゃこ 魚練り製品（かまぼこ・ちくわ等）	かつおだし いりこだし 魚しょう
魚卵		たらこ 丸ごと食べる小魚（ししゃも、わかさぎ、ハタハタ・ニギス・メヒカリ・イワシ・きびなご等）	
野菜		やまいも・ながいも・さといも・たけのこ・ごぼう・ふき・なす・ほうれんそう・トマト・きぬさや・さやいんげん	
その他		そば	

※¹揚げ油がはねて、該当料理以外の料理等に付着することもありますので、ご了承ください。

※²-1 しらすやちりめんじゃこ、海藻類等へ混入したえびやカニ等は、除去しません。「本製品はえびやいかが混ざる漁法で捕獲しています」「本製品はえびを捕食しています」等の表記がある食品は、「毎日、完全弁当持参食品」となります。

2-2 「同一工場・同一ラインでアレルギー原因食物を使用している加工食品」は、「毎日、完全弁当持参食品」となります。

2-3 「毎日、完全弁当持参となる食品」をアレルギー原因食物として検討される場合は、該当食物について詳しく主治医等にご相談されることをおすすめします。

※多品目の除去が必要な場合や安全な給食提供が困難な場合は、お弁当をお持ちいただくことがあります。

就学援助制度についてのご案内

就学援助とは、校外活動費や学用品費等の支払いにお困りの保護者の方に対して、申請に基づき、その費用の一部を援助する制度です。

1 対象者

足立区にお住まいで、小・中学校に通学しており、以下の「ア～エ」のいずれかに該当する方が対象となります。

ア 生活保護を受けている世帯

イ 前年度中に生活保護の廃止・停止を受けた世帯

ウ 児童扶養手当（ひとり親世帯等）を受給している世帯 ※児童手当とは異なります

エ 令和5年分の世帯全員の合計所得が基準未満と思われる等 ※下記参照

《参考》【令和5年度の認定所得基準の目安】

世帯人数	家族構成（モデルケース）	所得基準額
2人	母 30 歳・子 1 人（小 1＝6 歳）	約 294 万円以下
3人	父 35 歳・母 30 歳・子 1 人（小 2＝7 歳）	約 362 万円以下
4人	父 40 歳・母 35 歳・子 2 人（中 1＝12 歳、小 3＝8 歳）	約 435 万円以下
5人	父 40 歳・母 40 歳・子 3 人（中 2＝13 歳、小 4＝9 歳、2 歳）	約 453 万円以下

※上記の基準額は、あくまで目安です。基準額は世帯人数や家族の年齢により異なります。

2 申請方法

入学後に詳しいご案内と申請書類をお配りいたします。申請する方は4月20日頃までに、足立区教育委員会へ郵送にてご提出ください。申請しない方は提出不要です。

3 注意事項

就学援助を希望する場合は毎年申請が必要となります。令和5年度就学援助（小学校入学準備金）の認定を受けた方も、令和6年度就学援助の申請が必要です。

ご質問等ございましたら学務課助成係又は六木小学校事務室へお問合せください。

【問合せ先】

学務課助成係 03-3880-5977

六木小事務室 03-3629-4423

学校徴収金の納入についてお願い

学校徴収金とは、学校が保護者から徴収する経費であり、
学校教育活動を通じて児童に直接還元されるものです。

1 支出経費

教材費や校外活動費、学校行事に関する経費を支出します。

※給食費については令和5年10月から無償化となりましたので徴収はありません。

2 徴収方法

毎月13日にゆうちょ銀行口座から引落しを行います。13日が土日祝日の場合は翌営業日となります。

引落日の前日までにご入金をお願いいたします。

未納となった場合は手紙等による督促を行います。速やかに納入いただきますようお願いいたします。

3 徴収金額

毎年4月に「学校徴収金についてのお知らせ」を配布いたします。引落日金額や支出予定内訳が記載されていますので必ずご確認ください。

4 決算

毎年3月に「決算(会計)報告書」を配布いたします。残金がある場合は3月下旬に返金いたします。

5 その他

ご質問等ございましたら担任又は事務室へお問合せください。



【問合せ先】

職員室 03-3629-4421

事務室 03-3629-4423

引落し口座の登録について

学校教育活動に必要となる経費のうち、保護者の方にご負担いただく学校徴収金については、ゆうちょ銀行の口座からの自動払込（引落し）による集金方法とさせていただきます。つきましては、下記のとおり必要書類のご提出をお願いいたします。

なお、引落とし金額や支出予定内訳等の詳細については4月にお知らせいたします。

記

1 提出書類

自動払込利用申込書

自動払込（引落し）を行うために必要な書類です。記入例をご確認のうえ、①～④の必要事項をご記入ください。

- ① 通帳記号（5桁）・通帳番号
- ② 口座名義人・フリガナ
- ③ お届け印
- ④ 学年・児童氏名・フリガナ

2 提出期日

令和6年4月8日（月）

3 注意事項

- ゆうちょ銀行の口座を開設していない方は、事前に口座開設のお手続きが必要です。
印鑑と身分証等をご持参いただき、お近くのゆうちょ銀行窓口でお手続きをお願いいたします。
- ご登録いただいた口座は卒業まで使用します。口座変更等がある場合は事務室へお問い合わせください。

記入例

種目コード	契約種別コード	記号 (6桁目がある場合は※欄にご記入ください。)	番号 (右から詰めてご記入ください。8桁に満たないときは頭に「0」をご記入ください。)
166	30	1 △ × ○ 0 ※	△ □ ○ × ◇ ○ × △
(フリガナ)	ムツギ タロウ マナブ		
口座名義人	六木 学		
払込先	加入者名	足立区立六木小学校	
	口座番号	00130-9-370722	
払込日	毎月13日 (再払込日) 毎月23日 (土日祝日の場合は翌営業日) (3月4月は除く)		

1年 組	フリガナ	ムツギ タロウ
	児童氏名	六木 太郎

児童の氏名を記入してください

記入不要

ゆうちょ銀行記入欄

自動払込利用申込書の記載内容に不備がありましたら、該当箇所には○印をつけて、下記不備返送先に送ってください。

1 記号番号相違 2 氏名相違 3 印鑑相違 4 口座なし 5 その他()

【不備返送先】 〒121-0052 東京都足立区六木3丁目21番11号 足立区立六木小学校

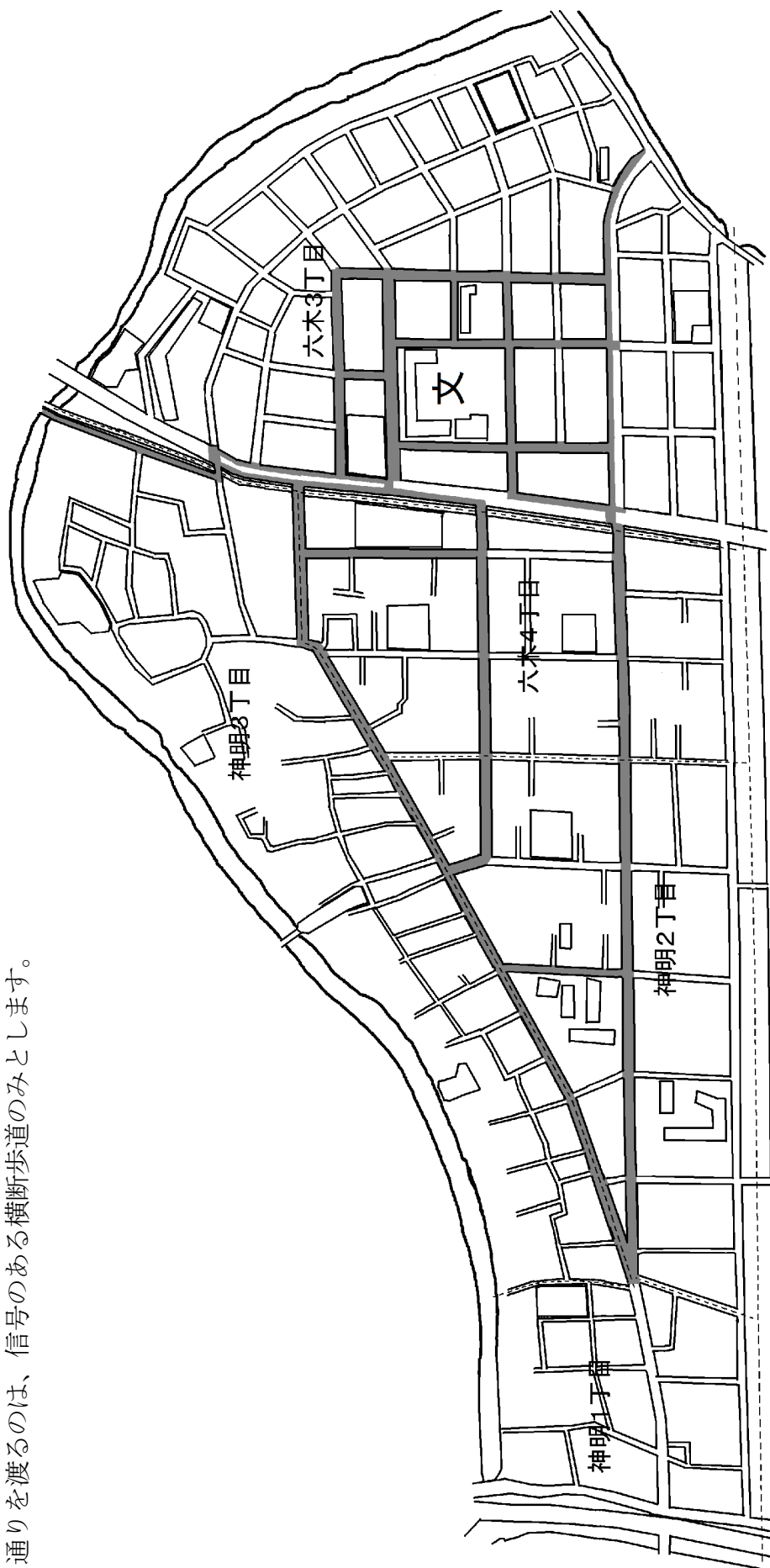
指導資料記入例

⑤	児童指導資料 (担任が指導上使用するもので、他の目的には使用しません)			足立区立 六木小学校
	令和 6 年度	第 1 学年 1 組	※1・3・5年の4月に 新たに記入し、 2年間使用します。	
	年度	第 学年 組		
ふりがな	むつぎ たろう		性別	生年月日
児童氏名	六木 太郎		⑤ 男 女	平成 29 年 8 月 9 日
現住所	足立区 六木 3丁目 △番 ○号			
	マンション名・部屋番号		六木マンション ×××号室	
電話	学校から連絡を取る際に、優先的に電話をかける順に書いてください。			
		電話番号		母・機帯、父・職場、 祖父、祖母など
	第1連絡先	03-0000-△△△△		自宅
	第2連絡先	080-△△△△-0000		母・機帯
	第3連絡先	03-△△△△-0000		父・職場
	第4連絡先	03-△△△△-□□□□		祖父・自宅
ふりがな	むつぎ いちろう		保護者 住所	① 児童の籍に同じ ※ 児童の籍と異なる
保護者氏名	六木 一郎			
入学以前 の様子	※1年生のみ記入。該当する番号に○をつけてご記入ください。			
	① 国・⑤・私立 (第一) 幼稚園・⑤保育園			
	平成29 年 4 月 ~ 令和2 年 3 月 在園			
同居の 家族 (本人は除く)	氏 名		本人との関係	職業、学校名・学年 等
	六木 一郎		父	会社員
	花子		母	主婦
	二郎		兄	六木小学校 4年
	五郎		弟	第一保育園 年中
特記 事項	健康面や生活面など、お子さんのことで特に知らせたいことがありましたらお書きください。			
写真の 使用 許可	地域・保護者・教育関係者に配布する学校たより、学年たより、広報誌、研究冊子等へのお子さんの写真の掲載を ⑤ 許可します ・ 許可しません (※どちらかに○をつけてください) 保護者氏名 六木 一郎 印 押印を忘れず お願いします			

—— 線が、通学路です。

*自宅より、一番近い通学路に出てください。

*バス通りを渡るのは、信号のある横断歩道のみとします。



◎自宅の位置と通学するときの道を赤でお書きください。

通学路と下校について

入学してからしばらくは、1年生全体で集団下校をし、途中まで担任がついていきます。下校の経路は、6つのコースがあるので、ワッペンにシールを付けて区別します。シールはワッペンに貼っていただきますので、入学式の日シールを受け取ってお帰りください。学童に行く人は、まとまって行きますが、6つの色コースも確認してください。（※学童はもう一種類、白のシールを貼ります。特例対象の児童は付けません。）

しばらくしたら、家が近い友達と一緒に帰るようになります。入学までに、学校と家の間を、通学路を通して一人で往復できるように練習しておいてください。

下校コース

- 緑コース…… 西門から出て、かっぱ公園前の信号を渡り、葛西用水路沿いを桜木橋方面に向かって進む。
- オレンジコース…… 西門から出て、かっぱ公園前の信号を渡り、葛西用水路沿いをヤマザキ Y ショップ方面に行く（八潮方面に向かって進む児童も含む）。
- ピンクコース…… 西門から出て、都住へ向かう。
- 青コース…… 西門から出て、足立成和信金前の信号をわたる。
- 赤コース…… 東門から出て左。
- 水色コース…… 東門から出て右。横断歩道を渡る児童も含む。
- 白コース…… 学童へ

